

	タイトル	Science case	装置希望	AO要求	波長域	視野	空間分解能	波長分解能	WGメモ
美濃和	銀河進化の観点から(GLAO simulation)	z ² 銀河の銀河形態の研究	Imaging	GLAO	H,K	10'x10' (100 天体)			HST/CANDELS の銀河のすそ野の写り具合との比較はどうか？ HST のほうが深い視野は広い。SINFONI での探査との関係
岩田		銀河の力学構造の広視野多天体サーベイ	Spectroscopy, IFU	GLAO	1.3-2.5		0.06 or 0.12	2500	新規に KAB=23 あたりの暗い銀河を狙う、回折限界くらいでないかと回転曲線は厳しい？モデル回転曲線が？ならぬか？
		SB/AGN 分離	IFU	GLAO					GLAO でも結構なままって、回折限界とシーイングリミットの間にくらい。
岩田	スペースプロジェクトとの比較	スペースとの比較							R=1000 位の分光探査であれば JWST/NIRspec と同等。
小山	銀河の進化と環境効果	遠方銀河団内部での銀河性質で環境効果の発現を見る。	WF imaging, IFU (20 obs.)	GLAO	AO+NB	8.2x8.2			銀河団でも視野を見たい。HST のデータはない。チューナブルフィルター(視野内での波長ずれ、ゴースト、裾野を引いた感度)？
Yuma	Internal Structure of Galaxies at z ³ with AO	z=3 銀河の形態を統計的に探る。LBG サンプル。	Imaging	GLAO	K	10-20'	0.06		HST では K-band はできない。
斉藤	AO面分光とかで探る原始銀河内部構造の進化	z=3-5 の Ly-alpha blob の高空間分解能面分光で特に中心部を狙う。	IFU Spectroscopy	Visible AO	<600nm				Kyoto 3DII でもフアブリペローでも出来るか？Lya をやることが必要？
濱野	重力レンズQSO吸収線系	重力レンズQSO多重像の高分散分光	Spectroscopy, IFU?	LTAO(安定した補償)		<5"	0.1"	50000	いまの検出限界より 2mag 深くしないと(J=19, SN=20)サンプルは2個しかない。ELT 時代か。
渋谷	遠方銀河アウトフロー	銀河団重力レンズを受けた高赤方偏移(z>2.5)銀河(LAE)の nebular line	Spectroscopy, IFU	MOAO, GLAO		3', 8'			暗い天体をスリットに乗せるのは難しいので多天体マスク分光がいいか。
千葉	銀河考古学の観点から	バルジ方向の球状星団の形成と進化でバルジの形成と進化、HR図による診断。	imaging	GLAO		~20'		高分散	2MASS, GLIMPSE 星団候補天体のフォローアップ。
		銀河系矮小銀河、近傍銀河。ダークマター分布。		GLAO		~20'			固有運動の測定も重要
長尾	AGN	Rev.Mapping AGN の中心付近の星の力学によるブラックホール質量測定	imaging	MCAO	NIR or Visible	~1-3'	0.04		PSF と同時に観測したい、KだけでなくJも。安定した PSF。
		QSO母銀河の観測、High-z QSO のバルジ質量		MCAO/LTAO					
今西	合体銀河中のmultiple AGN	合体銀河の複数中心核のK, Lバンド研究。MIR IFU?	imaging	ASM, AO時のL-band 感度向上	K-L	30" - 60"	0.04		NGC6240(Chandra)などKやLバンドの観測で光度を求める、K-L だと赤い
安井	系外銀河の星生成	近傍銀河の IMF を測定する。原始惑星系の進化、円盤を持つ割合。	imaging	LTAO	J,H,K	10"			100-500kpc 離れた近傍矮小不規則銀河(NGC6822)をターゲットにする。3Msolar 以上が検出可能。
長田	系内天体の観点から	IMFを撮像から求める。Lバンドが重要。大質量星から小質量星まで	imaging, spectroscopy	GLAO	J,H,K,L	5' x 5' (数10天体)			固有運動でメンバーを抽出
西山	銀河中心の観点から	位置天文学。銀河中心の星団(数pc)。Hyper velocity star (25mas/year)	imaging	GLAO		<10'	0.15"以下で 8mas/yr を測定		cluster remenantの一つは5mas/yearで動いている。過去と未来の予想ができる。
表	Studying Parsec scale jets in massive star forming region	Fe[II], H2 emission line survey	NB imaging	GLAO	NB filter	15'x15'		FWHM ~ 0.2"	
深川	惑星探査の観点から	系外惑星系の全体像を知ることその性質を調べる	imaging	High contrast AO					
		浮遊惑星の分光	Spectroscopy	MOAO		5' (多天体)			